



成果が見え「夢」ふくらむ3月  
～芽の出る音に耳を傾けて～

大龍小学校 校長 福田 裕生

柔らかな日射しが降り注ぎ、頬を撫でる風に春の香りが漂い始めています。草木はすっかり冬の眠りを醒まし、小鳥のさえずりも耳に届きます。生命が躍動する春は、もうそこまで来ています。

「校長先生。ぼくの敬愛の種が育っています。自分からあいさつができるようになったんですよ」「校長先生。ボランティアで植えた水仙の花が18輪も咲いていました。花は私たちの方を見ていました」「校長先生。ぼくも一緒にあいさつ運動していいですか?」「ありがとう、願いますね」

朝、正門で交わす一言二言の会話はなかなかいいものです。互いに、さほどの緊張感も無く、言葉を選びながら話すでもなく、素の自分(思い)に近いまに言葉のキャッチボールをするのが、とても心地良いのです。

ある子どもは、「校長先生とぼくは友達同士なんだよ」と親に語ってくれているようです。これこそ、私にとっては言葉に言い表せないほどの喜びです。



どこかで春が生まれてる。どこかで水がながれ出す。  
どこかでひばりが鳴いている。どこかで芽の出る音がする。  
どこかで春が生まれてる。(百田宗治)

冬を耐えた植物の芽も開き始め、耳を澄ますと春の音があちらこちらから聞こえてくる季節です。子どもたち一人一人にとっても、新たな春の訪れを前に、この一年の成長を実感できる時期でもあります。温かくなる日差しの中で、子どもたちのまなざしの奥にある「その子だけのものの味わい方や感じ方、成長の証」を、大人(親)感覚からあえて少し距離を置いて探してみませんか?

歩きながらの会話、遊びながらの会話の中に、日頃、何気なく見過ごしてしまっている子どもの新たな「よさ」に気付くかもしれません。…どこかに「よさ」がかくれている!

振り返ってみますとこの1年、子どもの実態や保護者の願い、学校の課題を見据えた上で、子どもの具体的な姿でその成長・成果を把握し、そして次のステップを踏み出すということの連続でした。まさに「子どものことが出発点であり、帰着点であった」と思っています。

そんな中で大切にしてきたことは、子どもにとって都合のいいことだけするのではない、厳しさを抜きにして安易な妥協はしない、子どもらしい健気さをないがしろにしないということでした。「指導すべきことを、タイミングを逃さずきちんと指導する」「覚えさせるべきことは、覚えるまで徹底して鍛錬する」「良いことは温かいまなざしで褒める」「子どもの声、保護者の声をしっかりと受け止める」という姿勢を、全教職員が大事にして、様々な教育活動を展開してきました。

今、それぞれの学級では、この1年の修了を目前にし、目標の達成状況を確認し、成長したことの充実感を担任や友達と一緒に分ち合っています。そして、4月を想定しながら次のステップ(進学・進級)を意識させ、気構えづくりも行っています。教室のあちらこちらからは、ますます生い伸びようとする「新たな芽の出る音」も聞こえてきています。

1年最後の月も、残り少ない日数です。一人一人の子どもたちとより心を通わせ、みんなの敬愛と信頼の関係が一層固く深くなるように、心を砕きながら教育活動のしめくりをしていきます。心満ち足りた気持ちで1年を終わり、「夢」ふくらませて卒業・進級できるように、私たちは最後の最後まで子どもたちの心から目を離さず、そして新たな芽の出る音に耳を傾けていきます。

それぞれの家庭においても、我が子の芽の出る音に耳を傾け、褒めたり更なる努力をうながしたりしてください。いよいよ、新たな場で、それぞれの生命が躍動を始める春です。今年度の御理解と御協力、御支援に深く感謝申し上げます。

南日本新聞「若い目」から

2月25日(月)の南日本新聞「若い目」のコーナーに6年の林連太郎くんの作文が掲載されました。卒業文集に向けて連太郎くんとえのき学級担任の志比田美由紀先生が練りに練ったものを新聞掲載用に再編集したものです。作文から連太郎くんの将来に向けた熱い決意が伝わってきます。

長島の祖父と農業をしたい

大龍小学校6年 林 連太郎

ぼくの将来の夢は、長島にいる祖父と一緒に農業をすることだ。

長島の祖父はジャガイモと米を作っている。田んぼも畑もとても広いので、機械を使って仕事をしている。トラクターやコンバイン、耕運機、ジャガイモを掘る機械などたくさんある。どの機械もすごい迫力だ。いつか、自分で使いこなせるようになりたい。

農業をやりたい気持ちは、5年生になる前の春休み、祖父の手伝いをしていた時に強くなった。祖父と一緒に、田んぼの水がどうなっているか点検に行った時だった。大変な仕事をどんどん進めていく祖父を見て「じいじはすごい。ぼくもやりたい」と、強い気持ちがわいてきた。

社会科で、農業をする若者が減っているという学習をした。ぼくが祖父の後を継げば、若者が一人は増える。祖父に「ぼくも一緒に農業をしていい?」と聞くと、にっこりして「いいよ」と答えてくれた。

農業高校に進学したいと思っている。合格するために、中学校で社会や理科、算数をもっともっとがんばりたい。野球を中学校でも続けて、農業に必要な体力をつけるために走り込みや素振りを毎日続けたい。

農業は大変な仕事だ。しかし絶対に夢を実現させたい。ぼくのこれからはとても忙しい。

スクールゾーン進入禁止に御協力を!

学校周辺の路地には7:00~8:30の時間帯に通行が制限されている区間があります。スクールゾーン委員会からお知らせのチラシが配布されました。子どもたちの安全確保のため御協力をお願いします。

大龍小135周年創立記念式(2月25日)

本校の創立記念日である2月25日(月)に、大龍小学校創立135周年の創立記念式を行いました。大龍小学校同窓会長、今林実嗣さんから、「好きなこと、やりたいことに『かんちけ(噛み付け)』」とお言葉をいただきました。「かんちけ」はノーベル賞を受賞された赤崎勇先生が小学校時代に担任の先生から言われた言葉です。そして記念講話では、本校卒業生の羽生さん、江藤さんが、大龍小での思い出に触れながら、「自分はできると信じて、挑戦すること」と、「様々な人との出会いを大切にすること」など、子どもたちに温かい励ましのメッセージをいただきました。最後に児童全員で「大龍子どもの誓い」を力強く唱和し、金管バンドの演奏に合わせて大先輩方と一緒に大龍小校歌を斉唱しました。



ジャンケンに勝つ実験をする羽生さん

第34回 大龍小金管バンド定期演奏会

2月16日(土)、大龍小金管バンドの定期演奏会を県民交流センター大ホールで開催しました。夏の九州吹奏楽コンテストで金賞を受賞した「あの大海原の向こうへ」をはじめ、素晴らしい演奏のオンパレードでした。本校職員も「茶色の小びん」の演奏でパフォーマンスを披露。また、福田校長が「銀河鉄道999」で指揮を執るなどのサプライズもあり大変盛り上がった定期演奏会でした。昨年度まで本校金管バンドを指導していた畑隆宏先生も駆けつけて卒業生との合同演奏の指揮を執り、花を添えてくださいました。



思い出に残る6年生を送る会、お別れ遠足

3月1日(金)は、1校時に体育館で6年生を送る会を行いました。1年生の子どもたちが、これまでたくさん遊んでくれた6年生に、お礼のメダルをプレゼント。6年生から全クラスに恒例の雑巾のプレゼントもありました。最後に全校児童で「365日の紙飛行機」を合唱しました。目を潤ませる子もいるなど、心温まる送る会となりました。



1年生からメダルのプレゼント

そのあとは、校庭に並びお別れ遠足に出発。天気も良く、磯海水浴場まで元気に歩きました。磯海水浴場では、ドッジボール、砂遊びなど広い砂浜ならではの遊びをして思い出をつくりました。



桜島をバックに桜島をつくる

高学年の中には、相撲を取って遊ぶ子どももいて、さすが大龍小、薩摩っ子の心意気を垣間見ました。



桜島をバックに相撲を取る

## 「わくわく・ドキドキ」2月の学校生活風景

### ◇ 琴の体験学習（5年）

2月12日（火）の5・6校時に琴の体験学習を行いました。講師の先生方をお招きして、琴についてたくさん教えていただきました。子どもたちは、琴の先生方の演奏に感動したり、実際に自分で弾いてみたりする中で琴の面白さや魅力を探ることができました。



### ◇ 薬物乱用防止教室（6年）

2月15日（金）の5校時に学校薬剤師の白男川賢治先生を招いて薬物乱用防止教室を行いました。白男川先生から、たばこの害、薬物の害についてDVDを視聴したり、薬品を実際に取り扱ったりしながら、専門的な知識を教えてくださいました。子どもたちはたばこの害、薬物の害について十分に感じ取っていました。



### ◇ 第2回学校保健委員会

2月14日（木）はPTA保健体育部の方々と学校医の先生方、学校の保健部職員が集まり学校保健委員会を開きました。最初に児童保健委員会の6年、本村奏樹くん和小森愛奈加さんが保健活動を発表しました。その後の協議では、学年部ごとに歯の衛生について話し合いました。毎月8日の「歯の日」に配信されるメールが効果的だったとの意見をいただきました。学校保健委員会時点でのむし歯治療率は74.8%でした。目標の80%まであと一息です。



### ◇ プチ自慢大会（2・4・6年）

2月18（月）の特別活動朝会は、「プチ自慢大会」を行いました。今回は、2・4・6年生の児童によるプチ自慢大会でした。昼休みにオーディションやリハーサルを行ってきました。ピアノ連弾やダンス、一輪車や竹馬など、一人一人の特技がたくさん輝く素敵なプチ自慢大会となりました。



### ◇ 10年記念日（4年）

2月27日（水）、4年生が授業参観で総合学習「10年記念日」の発表を体育館で行いました。「なぜ〇〇になりたいのか。」「〇〇になったら、どんなことをしたいのか。」「一人一人が将来の夢についての思いを語りました。医者、学校の先生、助産師などのほか、一級建築士、パティシエ、介護士など、最近注目されている職業もありました。You tuberになりたいという子もいて、時代の流れを感じました。子どもたちには自分と向き合う良い学習となり、保護者の方々も感慨深く見入っていました。



## 子どもたちの頑張りに拍手！

### 【第33回鹿児島県小学校書写展】

南日本放送賞 5年 湯田 小遥 阿久根 楓  
県書道会賞 5年 倉野 真桜 4年 澤田 怜穂

### 【九州アンサンブルコンテスト】

管打楽器八重奏 銀賞 大龍小金管バンド

### 【第34回 鹿児島県児童生徒ゆめ 立体・彫刻展】

特選 1年 森山 碧樹 5年 井上 夏稀

6年 宮崎 優星

入選 1年 家村 大河 尾迫 利有万

4年 近藤 希咲 村尾 美紗

小川 颯之介

5年 濱田 廉生 下園 卓武

6年 蕨野 愛明莉 川田 桃子



## 小学校外国語教育は こうなる！

えのき第13号で、「特別の教科 道徳」（道徳科）について特集しましたが、今回は、小学校外国語教育「外国語活動（3・4年生）」「外国語科（5・6年生）」について掲載します。

### 【外国語活動を3・4年生から学習するようにしたのは？ 5・6年生が外国語科となったのは？】

○ グローバル化が急速に進展する中で、外国語によるコミュニケーション能力はこれまで以上に生涯にわたる様々な場面で必要とされ、その能力の向上が課題となっています。

○ これまで、5・6年生外国語活動で音声中心に学んできましたが、中学校になると、文字への学習に移行するため、中1の短い期間に文字がたくさん新出することから抵抗を示す生徒が出てきます。 ↓そこで！ ↓

新学習指導要領では、小学校中学年から外国語に触れること、また、高学年から段階的に文字を「読むこと」「書くこと」を加えて総合的・系統的に扱う教科学習を行うとともに、中学校への接続を図ることが重視されました。

### 【外国語活動と外国語科の違いは？】

○ 外国語活動

簡単な語句や基本的な表現を用いて友達とのかかわりを大切に体験的な言語活動を行います。そして「聞くこと」「話すこと」を通して外国語に慣れ親しませ、コミュニケーションを図る素地を養っていきます。

○ 外国語科

「聞くこと」「話すこと」を通して、実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けることをねらいとした教科の学習です。具体的には、中学年で培われた外国語を聞き取れるようになりたい、話せるようになりたいという意欲を、実際にできるようにするところまで系統的に育てていきます。「読むこと」「書くこと」については、アルファベットの大文字・小文字を読むことができる、書くことができるまで目指します。語彙や語句については、書き写したり、読むことに慣れ親しんだりする活動を行います。

### 【来年度の外国語活動はどうなる？】

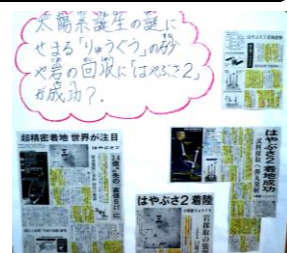
○ 来年度の外国語活動は大龍小では、3・4年生35時間、5・6年生70時間として新学習指導要領を先行実施します。

○ 来年度まで移行措置期間であり、3・4年生、5・6年生ともに外国語活動として実施します。

○ 5・6年生は新学習指導要領で言語材料に三人称や過去形が新しく加わり「書くこと」「読むこと」の領域も加わります。この部分は移行措置の内容に加えられていますが、来年度は移行措置期間ということで高学年でも「できるようになる」までは求められておらず、慣れ親しませることが中心の学習となります。

## 理科の設営が充実しています！

理科の設営が北校舎の2階をにぎわわせています。理科専科の針原先生が理科に関する新聞記事を切り抜き、コメントを付けて掲示しています。先日は、はやぶさ2が小惑星「りゅうぐう」に着陸し、砂や岩の採集に成功したニュースを早速掲示。そのほか、アゲハチョウのさなぎやカマキリの卵などを採集して、校長室廊下に展示し子どもたちの探究心をくすぐるなど、「ノーベル賞の気風漂う学校」の雰囲気作りに一役かかっています。



## 3月・4月の主な行事予定

### 【3月】

1日（金） お別れ遠足・6年生を送る会、PTAあいさつ運動  
4日（月） 全校朝会、ISO強調週間（～8日）  
5日（火） 学級タイム、卒業式練習①（3校時）  
6日（水） 同窓会入会式（6年）、亡師・亡友慰霊祭（6年代表）  
7日（木） 卒業式練習②（3・4校時）、委員会活動⑩（反省）  
8日（金） 歯の日、安全の日、ベルマークの日、5年方言教室  
特別支援学級進学・進級を祝う会（3・4校時）

### 10日（日）

歩こう会（冷水町）  
13日（水） 卒業式練習③（予行5・6校時）、長田中・清水中 卒業式  
15日（金） 交流の日  
18日（月） 卒業式練習④（3校時）  
19日（火） 食育の日、清水中出前授業（6年）  
20日（水） 卒業式準備

### 21日（木） ● 春分の日

22日（金） 第132回卒業式  
25日（月） 修了式  
27日（水） 離任式、大龍小PTA送別会



### 【4月】

5日（金） 入学式準備（新6年生）  
8日（月） 新任式、始業式、入学式、いじめ問題を考える週間（～13日）  
9日（火） 身体計測・視力検査（6年）、委員会活動①  
NRT週間（～13日）

10日（水） 身体計測・視力検査（5年）、聴力検査（5年）

安全の日、ベルマークの日

11日（木） 身体計測・視力検査（4年）、PTA懇談会（高）15:00～  
PTA懇談会（中）15:50～

12日（金） 身体計測・視力検査（3年）、聴力検査（3年）、1年生給食スタート  
PTA懇談会（低）15:00～、PTA専門部会 16:00～

13日（土） 土曜授業 身体計測・視力検査（2年）、特別支援学級新学年を迎える会  
地域子ども会名簿作成 11:30～12:00

15日（月） 学年朝会、身体計測・視力検査（1年）、聴力検査（2年）

16日（火） 交流の日、学級タイム、知能検査（2・4・6年）

聴力検査（1年）、尿検査（1次）（～17日）

17日（水） 1年生を迎える会、歯科検診（4・5・6年 14:00～）、検尿回収

18日（木） 全国学力・学習状況調査（6年）、クラブ活動①

19日（金） 食育の日

### 20日（土） スポーツ少年団結団式

### 21日（日） 歩こう会（上本町）

22日（月） 音楽朝会、給食指導強調週間（～25日）

23日（火） 耳鼻科検診（1・2・3・5年）

24日（水） 防犯教室（3校時）、歯科検診（1・2・3年 14:00～）

委員会活動②（代表・児童保健）

25日（木） 授業参観、PTA総会、尿検査

26日（金） 春の一日遠足

### 29日（月） ● 昭和の日

### 30日（火） ● 国民の祝日

### 3月のめあて

- 保健：きれいな学校にしよう。
- 給食：今までの給食について反省しよう。
- 生活：一年間の生活面を反省し、できなかったことをがんばろう。

